

第2回湘南平塚看護専門学校同窓会総会 議事録

日時：平成30年6月10日（日）

13時30分～13時50分

場所：湘南平塚看護専門学校 新館2階教室

議案審議内容と審議結果

第1号議案 平成30年度同窓会次期役員選任について

審議結果：可決

内容：会長に5期生：杉本由美子、副会長に11期生：山本浩子、会計監査に6期生：酒井あい、会計に7期生：武井亜衣、書記に11期生：福谷麻美の合わせて5名を平成30年度次期役員として選任し、会員より質問なく審議可決し了承された。

第2号議案 収支決算報告について

審議結果：可決

内容：収支決算報告については、5期生の会費を合わせた22期生までの会費が利子を合わせて20,583,740円集まり、平成29年度の卒業式、平成30年度の入学式の花束代、第1回と第2回前日までを含めた同窓会開催にあたっての準備費用に使用した。記帳されている分までの収支決算として預金残高は19,678,946円である。また、今年度より戴帽式は当校で在校生と保護者、教員間で開催される行事に変更したため、花束代はなくなりました。

質疑応答

- ① 役員手当については役員交通費手当を参加した役員人数分換算した金額である。

以上の内容にて、会員より質問なく審議可決し了承された。

第3号議案 同窓会活動についての意見交換

内容：昨年の総会で同窓会が「ふじみ会」に決まった。同窓会が発足され、17年が経過しているが、昨年と同様に認知度が低く、総会・同窓会の参加率は低い状態である。その為、昨年度の同窓会終了後に湘南平塚看護専門学校のサイトに同窓会のバナーを作成し、そこから住所変更や同窓会の動向を確認することができる様にした。今回は会員の参加人数が少ないため、使用方法については割愛した。

意見交換内容

- ① 同窓会のバナーについては、見ている人は見ている状況。住所変更が出来ることも、その見方についても理解している人はいる。
- ② 在学中の3年生から、同窓会について理解を求めていくことも必要ではないか。例えば国家試験後に役員もしくは教員より同窓会についての説明をする

時間を作ることも今後、同窓会の認知度を上げるためには大切なことかと考える。(同窓会をアピールする)

- ③ 視覚的にアピールすること、関わるポイントを作ることで認知度が上がるのではないかと考える。
- ④ 学校祭で同窓会が関われる場を検討(この点については教員間での話し合いも必要になる為、出来るのは早くて来年度以降)
- ⑤ 各期からの役員へのアプローチが必要かと考える。各期代表者を選出して、その代表者からその期の会員に同窓会の出席を呼び掛けてもらう方向を検討。

*内容については順不同

以上の内容にて、会員・教員間にて有意義な意見交換が行えた。

第4号議案 今後の同窓会企画についての意見交換

内容：昨年度の同窓会終了後のアンケートで、今後どのような内容であれば参加をした
いがの項目で以下の内容がありました。

- ① 看護の関する講演会を聞きたい。
- ② 同行の学生と対話の場を設けたり、技術演習の中で指導・アドバイスをしたり学生と触れ合う機会を作りたい。
- ③ 当校卒業生の看護師に依頼し、働いている中でのエピソードや看護観等を講演して頂く。

意見交換内容

第3号議案同様、関わる機会を作ること、在学中の3年生との関わり、今後の学校祭への参加についての検討等の意見交換がなされた。

以上の内容にて、会員・教員間にて有意義な意見交換が行えた。

第5号議案 未回収費についての意見交換

内容：第1回総会で、同窓会費に回収の期生に関して審議をした結果、「同窓会に参加する際に同窓会費をお支払いいただき、同窓会に参加をしていただく形とする」と議決した。しかし、同窓会発足は4期生からとなっており、1・2・3期生は同窓会事態がない状態である。同窓会発足から17年が経過し昨年に第1回総会・同窓会を開催することとなり、1・2・3期生に関しては同窓会に対する認知度がさらに低く携わることも殆どない状態である。その為1・2・3期生が同窓会に参加をする場合は同窓会費としての徴収はせず、参加費のみを頂く形をとってはどうか意見交換を行った。

意見交換内容

- ① 1, 2, 3期生への配慮としては考えたいところであるが、今後同窓会が続く中で郵便を送る際の費用等を考えるとどうなのか。要件等。
- ② 4期以降については所々の時期の期で同窓会費が支払われていない。15期以降

の会員はもれなく支払われている現状である。1年間は努力して該当する期に声をかけて期限を設けて返答を受ける様にするといいいのではないか。

- ③ 該当する期の中には、払ったはずと思っている人もいるため、その様に考えると同窓会にも来づらくなるのではないか。その期で解決できるように働きかける必要がある。
- ④ 同窓会の各期代表がいると思うが、代表を決めて該当の期については個々で考えずに皆で考えてもらうようにした方が良い

*内容については順不同

以上の内容にて、会員・教員間にて有意義な意見交換が行えた。

第6号議案 平成30年度の方針と今後の活動及び予算案

審議結果：可決

内容：今年度も、前年度同様、看護の質の向上や各期との交流を持つことと共に、第1回目のように先生にお越し頂き講演会を開催する事や、今年度のように卒業生の方々から様々なお話を伺う等、興味が湧くような楽しく学びある同窓会にしたい。また、同窓会が始まって2回目と間もないですが、大地に根がはるように、今後も会員の皆様に少しずつでも同窓会の存在を知って頂けるように働きかけていきたい。

それを踏まえ予算案として、収入の部は繰越金額19,678,946円となり、支出の部は、記帳以降の支出内容として平成31年卒業式・入学式花束代、同窓会費用が予算として入り、合計は970,000円となる。次回繰越金は18,708,946円となる予定である。

意見交換内容

- ① 同窓会会場費については、第1回目の会場費を参考にして予算にあてた。
- ② 講演会費についても同様、今回の講演会費も含めた金額ではあるが、3回目の講演会費として第1回目の講演会費を参考にして予算にあてた。

以上の内容にて、会員より質問なく審議可決し了承された。

以上

*出席会員については別紙参照

議長	5期生	杉本	由美子	印
議事録	6期生	酒井	あい	印

第2回湘南平塚看護専門学校同窓会総会出席者

会員出席者

*11名出席予定中 4名出席 7名欠席(連絡有2名)

5期生	嶋崎 千恵
5期生	杉本 由美子 (役員)
6期生	酒井 あい (役員)
11期生	山本 浩子 (役員)

教員出席者

理事長	清水 裕 先生
理事長代理	清水 怜 先生
学校長	中野 裕子 先生
専任教員	小林 幸子 先生